



道路除雪や消雪パイプの新技术を産学官が連携して研究！ 「長岡市除雪イノベーション研究会」を設立

多発するゲリラ豪雪、建設業界の慢性的な人手不足など、道路除雪を取り巻く環境や社会情勢は著しく変化しています。

長岡市では、このような状況においても、将来的にも良好で安定した除雪体制を維持するため、産学官が連携して除雪機械や消雪パイプなどに関する新技术（イノベーション）について研究する「長岡市除雪イノベーション研究会」を設立します。

研究会では、新技术の情報共有や調査研究を行い、道路除雪の中長期的な課題の解消を目指します。

<想定される研究テーマ>

- ・GPSや準天頂衛星※を使った除雪車の自動運転
- ・地下水位と連動した消雪パイプの稼働制御
- ・既設降雪センサーを活用した気象観測による除雪車の出動判断

※準天頂衛星…2017年に打ち上げた「みちびき」、特定の地域の上空に長時間とどまり軌道をとる衛星。センチメートル級の高精度の測位が可能。

第1回 長岡市除雪イノベーション研究会

道路除雪の実施状況を踏まえ、研究対象とする課題（必要な新技术）を検討するとともに、現在、研究が進められている先進事例を紹介し、意見交換を行います。

- | | | | |
|---------|-----------------------|-------|--------|
| (1) 日時 | 8月29日（木）午後1時30分～3時30分 | | |
| (2) 会場 | まちなかキャンパス長岡 3階 301会議室 | | |
| (3) 事務局 | 長岡市 | | |
| (4) 委員 | 計8人 | | |
| | 長岡技術科学大学 | 教授 | 佐野 可寸志 |
| | 長岡工業高等専門学校 | 准教授 | 陽田 修 |
| | 防災科学技術研究所 | | |
| | 雪氷防災研究センター | センター長 | 上石 勲 |
| | 日本建設機械施工協会 | 技師長 | 穂苅 正昭 |
| | 新潟県融雪技術協会 | 部会長 | 坂東 和郎 |
| | 長岡市 土木部長 | | |
| | 〃 都市整備部 交通政策課長 | | |
| | 〃 危機管理防災本部 危機管理防災担当課長 | | |

(5) 第1回研究会の主な内容

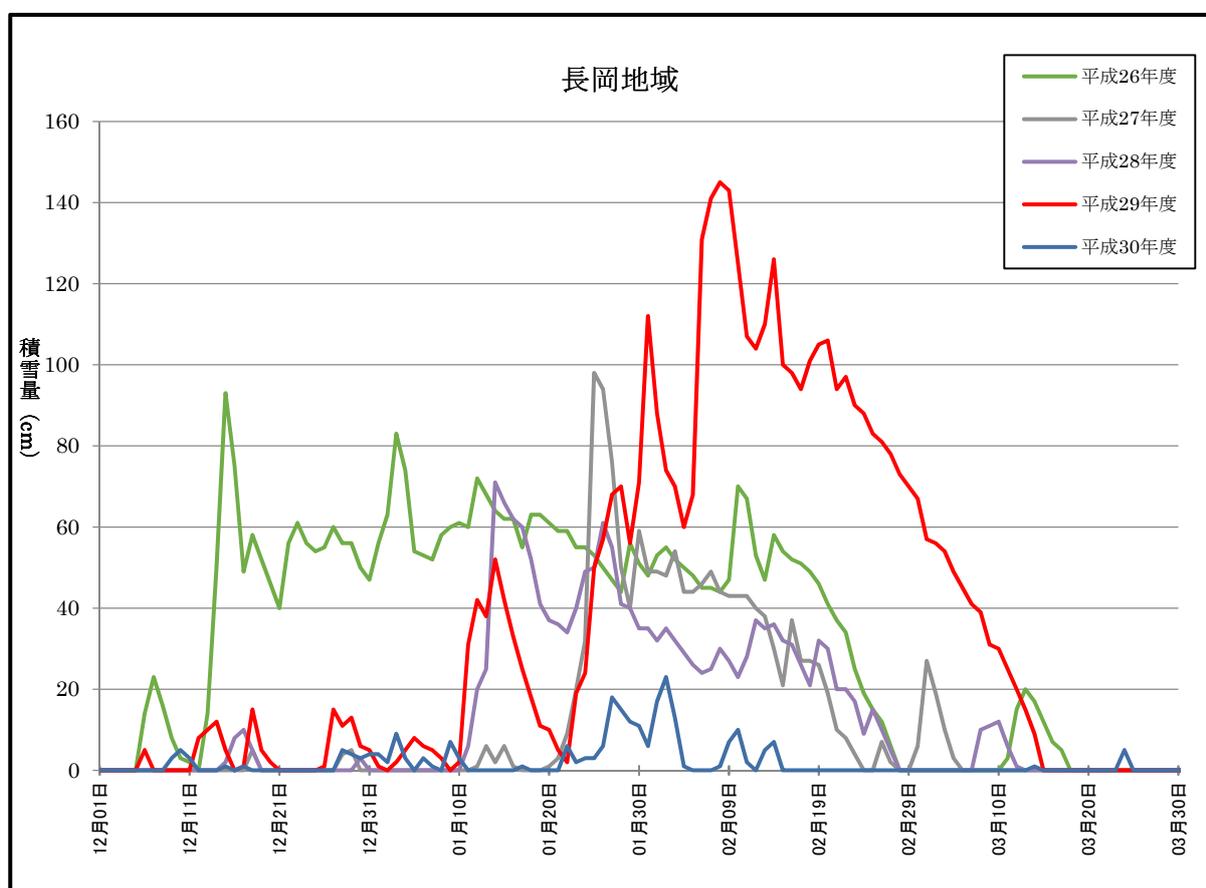
- ・長岡市の道路除雪状況及び除雪に関する課題について
- ・事例紹介：冬期道路管理へのIoT技術の活用について
- ・意見交換

(6) 今後のスケジュール

- ・令和2年度末までに計5回程度の開催し、研究会としての成果を取りまとめる予定です。

<参考資料>

- ・近年の積雪状況【長岡地域】



（ 問い合わせ：土木部道路管理課 TEL 0258-39-2232 ）